

環行基の会

会報

第42号
平成28年9月25日

発行 塙行基の会
事務所 塙市中区毛穴町462-8
TEL ○七二一—七一一五九七二
吉田方

平成28年4月3日史跡巡りの記録
近江路巡りに参加して

和田廣三

あいにくと今にも雨が降りそうな空模様のもと、南海高野線三国ヶ丘駅前九時に出発です。

春の近江路を久しぶりに尋ねました。阪和道・近畿道・第二京阪道・京滋バイパスと高速道路を乗り継いでいます。車窓からは、あちこちで桜が咲いている景色が見え心が浮き立ちよい気持ちです。

十一時前に石山寺（滋賀県大津市）に到着です。満開の桜が出迎えるように咲き、我々一行も大勢の参詣客と一緒に入山しました。

石山寺は瀬田川の西岸にある東寺真言宗の古寺で、聖武天皇の命により天平十九年（七四七）に建立されたと伝



石山寺



石山寺

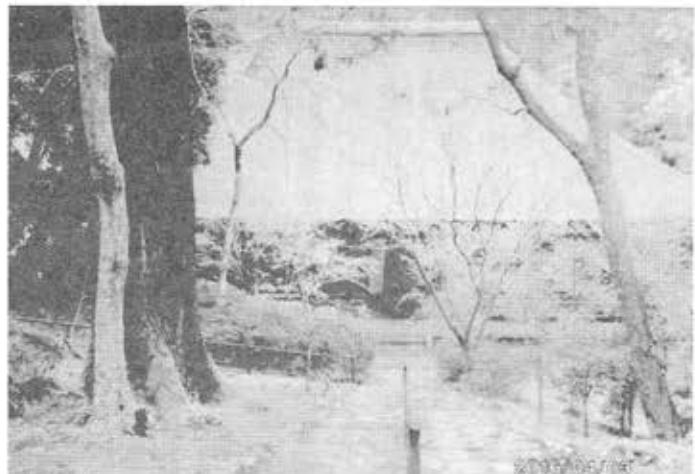
えられています。

また東大寺の良弁が創立者とも伝えられます。良弁は天平宝字三年（七五九）の増改築工事の指揮者でした。この増改築工事は保良宮（大津市内）・保良京造営と時期が一致していて、石山寺は保良宮の鎮護寺として期待されたようです。

保良宮は弓削宮（八尾市内）と共に

発掘調査が行われていないので、不明の部分が多い謎の宮です。

本尊の如意輪観音は三十三年に一度の開帳を迎え、堂内は大勢の拝観者でいっぱいです。本堂と共に十一世紀末の造作のこの観音像は、求めるところすべて満足させるという靈験あらたかな像で、西国観音霊場三十三箇所に入っています。



石山寺

「蜻蛉日記」の作者藤原道綱の母や、「源氏物語」の紫式部などが参詣したこと、当時の人々が観音信仰にひかれたことを示しています。

近江八景の一つ石山秋水で知られる境内にはソメイヨシノ・シダレ桜・山桜などが咲き乱れ、うつとりする景色です。

拝観を終えて門前の洗心寮でシジミ



洗心寮にて昼食

御膳の昼食です。土産にフナ寿司を売っていますが、これの匂いが苦手なのでフナの甘露煮を買いました。

昼食を終え、次は桜の名所として知られる天台宗総本山三井寺（園城寺、大津市内）です。天台宗の延暦寺は山門派といい、園城寺は寺門派というそうです。

七世紀末、大友皇子（弘文天皇）の



三井寺

地図

地面がわずかに滲み水が溜まっています
した。

本尊は弥勒菩薩像で秘仏なので像の
容子は不明のようです。

境内はソメイヨシノを中心に千五百
本ほどの桜が植えられ、その満開のあ
り様はまことに見事でした。なかでも
紫色の山つじは、桜の白桃色を引き
立てるようで心がとろけました。



2016/04/03

三井寺



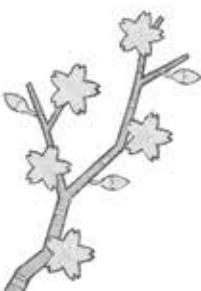
三井寺

近江路巡り参加者名

寺は長等山（長柄山）の麓に立地し、
御井（三井）と呼ばれる聖水信仰が根
付く土地でした。天智・天武・持統の
三天皇が誕生した時、この地の水を产
湯に使ったという伝承があります。
この御井は今は建物でおおわれてい
ます。格子戸の間から覗いてみると、
寺は大友与多王の邸宅を寺に改造した
のが始まりといいます。

バスに乗り名神高速道路に入つたと
たんに雨が降り出しました。立ち寄る
予定の茨木市の真龍寺は、天平二十年
に行基の創建と伝えますが、本日はご
住職が法事で不在とのことなので、残
念ながら拝観取りやめになりました。

三国ヶ丘駅前に四時過ぎに帰着しま
した。おりよく雨も上がり、目に見え
ない加護を感じました。行基さんのお
陰でしょうか。



池田公治・大川法子・操田邦男・川口
勝・佐藤盛夫・仙波恒民他二名・戸田
育與・中野博之・中野昌人・西井幹雄
・畑中雄一・東野信吾・古川美貴子
・前田 収・南山明宏・宮本 和・吉田
靖雄・若井敏明・和田智明・和田庸三
他一名・鳥居俊作他二名

「近世近代の県民性論

人国記・陸軍軍政年表を読む一

吉田 靖雄

初めに

日本には五十に近い県があり、各県ごとに独特の風習・食べ物・言い方があり、それらを扱う県民ショウは茶の間で人気があります。

今日は、この県民性を扱った最初の書である二つの文献について紹介します。

「人国記」は、地域の人間の性格には風土の影響が大きいとする論調で、日本六十六国の人間の性格を論じています。古くから北條時頼（一二二七）（六三）の作とされたが、実際は一五〇〇年代初め戦国時代の成立とされます。

（撰津国（北大阪・神戸市）の武士は、武芸を学ぶのは渡世のため人生

記述

「人国記」は全体的に好ましくない。する。風俗は全体的に好ましくない。従つて「この国を亡ぼすには、武力で脅し金銀で誘えればなびいてくる」と結論する。詳細は口伝にて教えるという。こうした論調で一貫する。

（和泉国（堺市以南）の人は全体的



講演の様子

に誠意実直さがない。千人中に一人二人は誠意のある人もいるが、特に優れたものはない。風俗としてよく人をだます。人を我に親しませ油断させ、すべて奪うようなことをする。

石津港・ホンダワラ・海航船の船員は他国より優れている。従つてこの国を亡ぼすには五日もあればよい。武力で脅し、実際に武力を発動すれば数日で支配できる」という。上記のように武士・庶民の性向をのべ、ついでその国を支配するにはどうすべきかを述べる。

一五〇〇年代前半は、大名小名が権力を争い、下克上や親子兄弟の戦いも珍しくなかつた時代であるから、この書は一国半国の支配権を握るべく努める大名小名のために書かれたものといえる。

またしばしば「口伝」と記しているので、この書は師匠が弟子と面接した上で、詳細を伝授するという体裁をとつていることが分かる。

平成27年度収支決算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要				
会 費	195,000 円	65名(過年度分含む)				
参 加 料	347,000 円	史跡めぐり	11月	165,000 円 (27名)		
			4月	182,000 円 (26名)		
雑 収 入	47,423 円	資 料 代	12,400 円			
		文 団 連 補 助	35,000 円			
		利 息	23 円			
収 入 合 計	589,423 円					
前 年 度 繰 越 金	424,539 円					
合 計	1,013,962 円					

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要				
会 場 費	22,360 円					
通 信 費	41,575 円	郵 送 費				
事 務 費	40,295 円	チラシ・封筒				
会 報 費	30,240 円					
資 料 代	64,800 円					
行 事 費	497,551 円	11月 234,789 円				
		4月 262,762 円				
雑 費	30,549 円	振 替 料	11,160 円			
		文 団 連 会 費	0 円			
		茶 話 会	6,173 円			
		ドメイン取得	3,000 円			
		立 上 料	10,216 円			
支 出 合 計	727,370 円					
次 年 度 繰 越 額	286,592 円					
合 計	1,013,962 円					

銀 行 預 金	44,367 円
郵 便	39,890 円
現 金	202,335 円
合 計	286,592 円

会計監査の結果、適正と認めます

堺行基の会 会計監査 仙波 恒民



平成 27 年度事業報告

27. 4. 26 役員会 サンスクエア堺 会員総会の準備
 5. 24 会員総会 サンスクエア堺
 平成 26 年度事業報告・同会計決算報告・同決算監査報告
 平成 27 年度事業計画案・同予算案・同役員案
 記念講演 鳥居事務局長「泉州の偉人はこの大戦にどう対処したか」
6. 28 役員会 サンスクエア堺 10 月市民祭参加準備
 9. 27 役員会 サンスクエア堺 11 月史跡巡り準備
 会報 4.1 号発行
 10. 25 講演会 東文化会館 講師 吉田会長・森副会長
 11. 22 史跡巡り 京都府篠山市周辺 鳥居事務局長
 12. 13 役員会 サンスクエア堺 1 月学習会の準備
 28. 1. 24 学習会 サンスクエア堺 講師 若井副会長
 2. 28 役員会 サンスクエア堺 4 月史跡巡りの準備
 4. 3 史跡巡り 滋賀県大津市周辺 鳥居事務局長

平成28年度収支予算案

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
会 費	198,000 円	3,000円×66名
参 加 料	350,000 円	史跡めぐり 7,000円×25名×2回
雑 収 入	40,000 円	資料代・利息
前年度繰越金	286,592 円	
合 計	874,592 円	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
会 場 費	25,000 円	会場使用料
通 信 費	45,000 円	郵 送 費
事 務 費	50,000 円	事務用品、レジメ
会 報 費	40,000 円	1 回
資 料 代	80,000 円	1 回
行 事 費	500,000 円	史跡めぐり 2回
雑 費	50,000 円	振替手数料・茶話会等
支 出 合 計	790,000 円	
予 備 費	84,592 円	
合 計	874,592 円	

平成28年度事業案

会員総会	28. 5. 22	サンスクエア堺	決算・予算等審議
役員会	5回	サンスクエア堺	
	①4. 24 ②6. 26 ③9. 25 ④12. 18 ⑤2. 26		
講演会	10. 23	東文化会館フラットホール	吉田会長・森副会長
学習会	29. 1. 22	サンスクエア堺	若井副会長
史跡巡り	2回	11. 27 4. 2	
会報発行	1回	6月	

平成28年度役員案

会 長	吉田 靖雄
副会長	森 明彦
副会長	若井 敏明
事務局長	
会 計	東野 信吾
監 事	仙波 恒民
幹 事	鳥居 俊作
幹 事	中井 国芳
幹 事	西井 幹雄
幹 事	牧野みづほ
退 任	吉良 隆司

先日のNHKスペシャルは、メガ気候変動の特集でした。出演していた専門家は、もはや地球温暖化の流れを止めることはできず、さらに溶け出した北極圏の凍土層から大気中に放出される温室効果ガスによつて温暖化はさらに加速し、今世紀末には平均気温が四度ほど上昇して大阪では最高気温が四度の夏を迎えることになるだろうと述べていました。

関西の今年の夏はやはりひどい猛暑で、関東で最高気温が二〇度台の日が何日かあつたことをうらやましくもねたましく思つていたところ、関東沖に台風十号が発生したのはいよいよ変動が本格化したなと感じただけに、興味深い番組でありました。

ただ今世紀末には、確実にこの世とおさらばしていますし、今教えている学生諸君も大半は旅立つてゐることで生活・生命をおびやかされることから免れているかといえばそうではないようです。

自然の秩序が変調を來すよりも早く、国家の「改革」による痛めつけがこの社会の中で生きる若者や学生を悲惨な状況に追い込んでいます。その典

型が国家によるヤミ金といえそうな日本学生支援機構による奨学金です。我々の世代には考へられない話ですが、二十代の前半にして借金が数百万といふ学生が、この国によつて生み出されているのです。私の元ゼミ生の女性が奨学金によつて背負つた負債は七百万円にもなります。彼女の場合、教員という安定した職業に就くことが出来ましたが、非正規雇用に就かざるを得ない卒業生も数多くいます。多くの学生は失業・奨学金破産といつた将来に対する大きな不安を抱えています。学生は失業・奨学金破産といつた将来に対する大きな不安を抱えています。将来有望な学生を高額な学費と、給付ではなく返済義務のある貸与奨学金で借金漬けするような国が他にどこにあるのか。一つ知っています。チリです。そう、自国の都合でアジェンデ政権を軍部クーデターで倒させ、ミルトーン・フリードマンに新自由主義的政策を推し進めさせたあのチリと日本が、同じように高学費・貸し付け型奨学金によつて学生を追い詰めている国となつてしまつてゐるのです。



(森明彦)

このアメリカはかつてのアメリカではなく、アルフレッド・ノーベル記念経済学スクエーデン国立銀行賞(似非ノーベル経済学賞)受賞者でシカゴ学派(もちろん日本のシカゴボーアー達も)の頭目ミルトン・フリードマンによつて唱えられた新自由主義によつてすっかり卑しくなつたアメリカです。彼は、会社は株主のものであり、企業経営者の倫理はどれだけ株主に利益を渡すかにあると公言しました。

いま日本の経営者達はすっかりそれに洗脳され、税金は払わず、賃金は抑え、非正規雇用を増やし、社会保障費を削り、地域貢献などとんでもない、そんな連中ばかりになつてしまいまして。かつての経済人、本田宗一郎、井深大と比して、アメリカへ走れといつた宮内某や三木谷某がなんと卑小なとか。そんな彼らが大きな顔をして倫理のメガ崩壊を引き起こしている。この日本の事態を、一刻も早く改善したいものです。

奨学金の疑似ヤミ金融化は、日本育英会が日本学生支援機構へと独立行政法人化することから始まりました。独立行政法人化はいわゆる新自由主義改革の一環であり、「アメリカに向つて走」ることであつたわけです。